

店募集

出力が増加する③排
 へ中の有害物質が削減
 した。2月に特許を取
 (特許第445232
 号)。

塗布方法は、エアク
 ーナーのカバーとフィ
 ーナーを外し、カバー内
 のゴミ・油分などを清
 り、内壁に同製品を塗
 布するだけで良い。塗布
 は軽・普通乗用車で約
 10分、中型トラックは約
 15分、大型トラックは約
 20分、2力所で約80
 分、長は、エンジン本体

ケミカル日本は4月22日、プロピレン系グリコールエーテル(PM、DPM、PMA)を5月14日出荷分から1kgに付き20円値上げすると発表した。

ケミカル日本は4月22日、プロピレン系グリコールエーテル(PM、DPM、PMA)を5月14日出荷分から1kgに付き20円値上げすると発表した。

トルクアップ。エンジン(工業用重機)など。

中部塗り替え研究会 ホームページの活用研究 例会を開催

中部塗り替え研究会(田中茂会長)は、4月10日午後1時から東京都渋谷区道玄坂のウエブマーケティング支援会社プラ

スラインで4月例会を開いた。同研究会は中部圏にとどまらず、関東圏のメンバーも増えており、初の関東開催になった。また今回、山口県からの参加もあった。幹事はブラチナコーティング(茨城)代表の大野政雄氏が務め、繁忙期にもかかわらず、8人が出席した。



ホームページのあり方も討論した参加者たち

低汚染
 一液反応硬化
DNTビコ
DN'

はじめに田中会長は「当社のホームページには1日10件ほどのアクセスがあります。また、ページ

先生よろしくお願ひします。

また、今秋に業界がびつくりするような企画を立てています。塗装業界のレベルアップと塗装職人のイメージアップのために、塗り研の力を出し合ってください」と述べた。

今回の例会の内容は、テーマに「ホームページを自動販売機にする方法」を掲げ、講師にブラ

スライン(東京・八木宏一郎社長)を迎え、低コストで反響を出す方法を模索した。同社は2004年6月に設立。ホームページ制作は2300社以上の実績がある。現在、ホームページ制作を中心に携帯サイト制作、SEO対策、動画、イラスト・マンガ制作、印刷物制作など各種サービスを行っている。

当日は、塗り研会員のイベントショップ栄和(静岡・伊藤文義塗装店)

益は営業、経常、当期利益7400万円。

のホームページを例に、反響や成果など実績を例に挙げ、キーワード頻度などの内部要素、外部リンクなどの外部要素、シンプルな誘導につながるホームページデザインなど解析結果が示され、今後の塗装店における最新ホームページ活用方法などについてビジュアルに学んだ。

また、八木氏は「ネット前マーケティング」の重要性を提唱。シーン別に各社の強みを生かし、リアルとネットのどちらからもウェブに入ってくることを目指すべ

きと話したほか、無料からお金を生み出すFREの考え方やマスコミとの付き合い方などについて言及した。

今回の例会では、自社のホームページのあり方のみならず、塗り研全体としてのホームページの

広報誌

あり方も討論し合う機会となり、今後の活動の方向性が一層明確になったようだ。

■塗装協会ニュースNo.176(神奈川県塗装協会)▽平成22年度事業活動承認▽予算総会を開催▽承認/理事会を開催▽活発な意見交換/役員・支部長合同会議▽支部対抗ボウリング大会/会員レクリエーション▽支部通信20の輪▽体験教室「ペイント工房」を開催▽技能の塔・第42期訓練生修了式並びに第43期訓練生終業式▽レポート/三役会/ハイチ大地震災害見舞い/横浜市技能職団体連絡協議会交流会/公益法人制度改革講習会/戸建て保証打ち合わせ▽ペイント広場▽時々々々